

2022 年度前期 授業評価アンケート 報告書

2022 年度前期授業評価アンケート実施結果

貞静学園短期大学 FD 委員会

1. 授業評価アンケートのねらい

本学の授業評価アンケートは、授業改善を目的のひとつとして実施するものである。
授業に対する教科担当と学生の互いの理解を深めることをねらいとする。

2. 調査対象者

本学在籍の全学生

3. 調査期間

1 年生：2022 年 7 月 25 日～8 月 5 日 2 年生：9 月 12 日～9 月 23 日

専攻科：2022 年 6 月 20 日～9 月 30 日

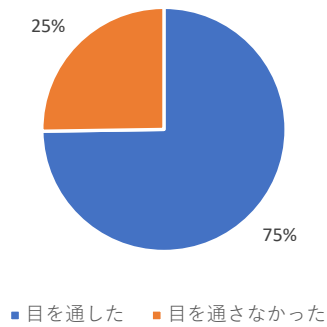
4. 調査方法

Microsoft Forms にて回答（無記名式）

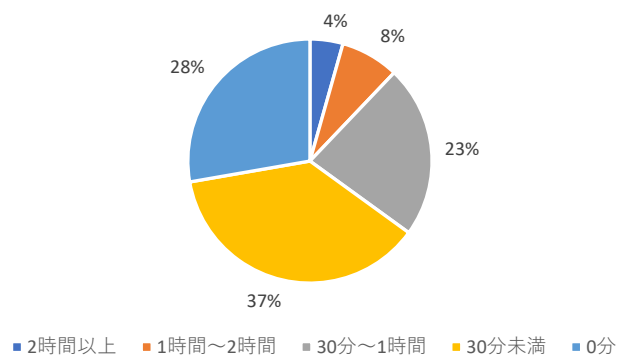
5. 回答率

学年	学生数	科目数	対象数（名）	回答数（件）	回答率
1 年	73 人	21 科目	1388	1326	95.53%
2 年	74 人	22 科目	1129	661	58.55%
専攻科	16 人	18 科目	288	32	11.11%

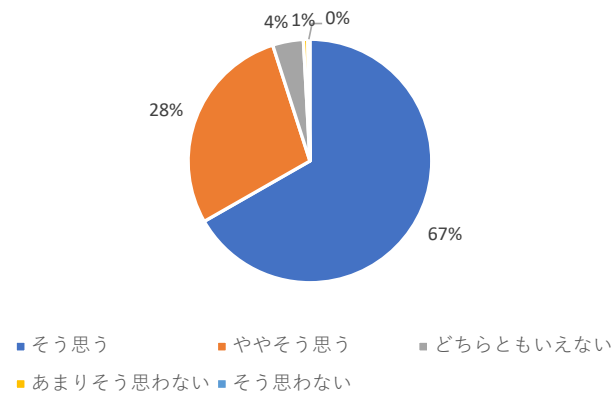
あなたは授業の最初に担当教員が説明したシラバス（授業の全体計画を示したもの）に目を通しましたか。



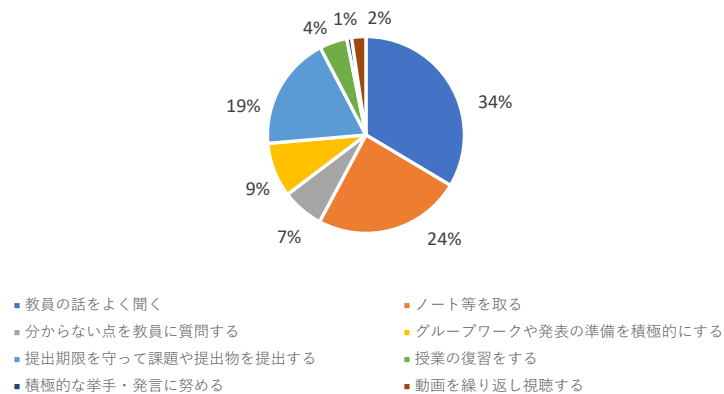
あなたは週にこの授業の予習・復習（課題・練習を含む）をどれくらいしましたか。



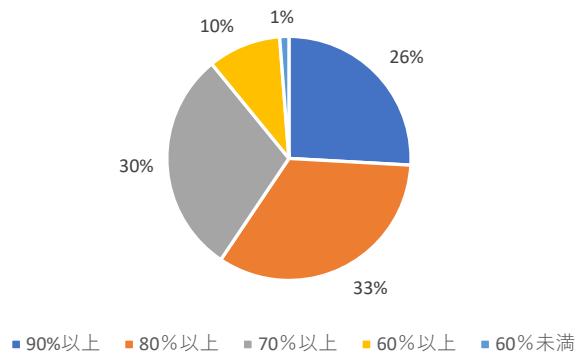
あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。



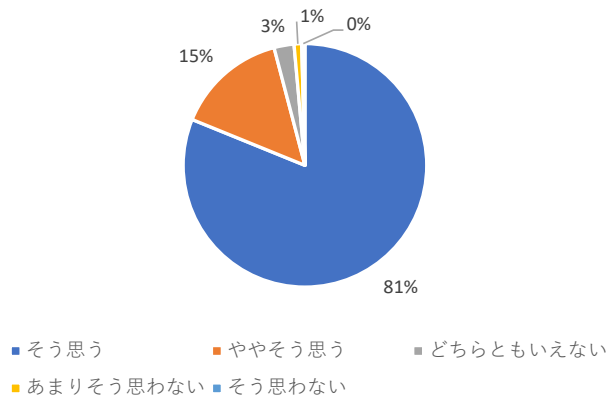
あなたがこの授業で力を入れたことを3つ以内で選択して下さい。



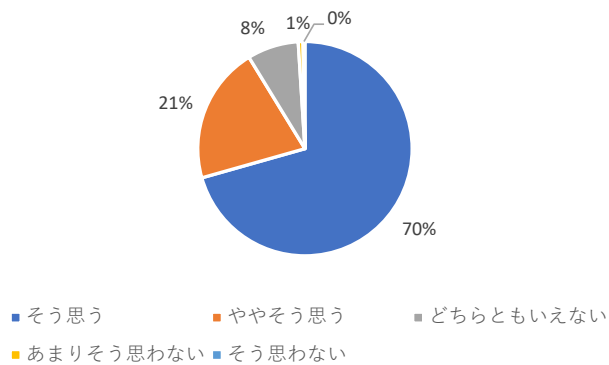
あなたはこの授業で示された到達目標がどれくらい達成できたと思いますか。



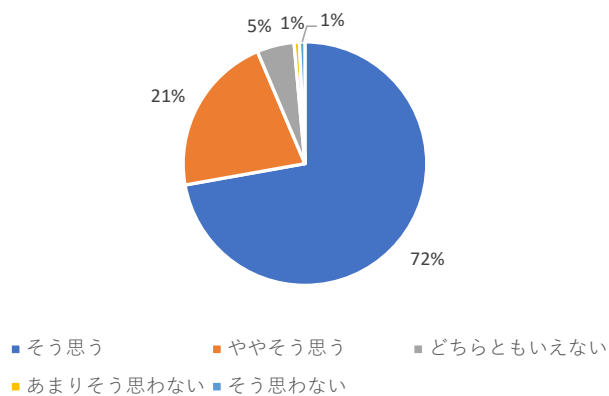
教員は熱意をもって取り組んでいた。



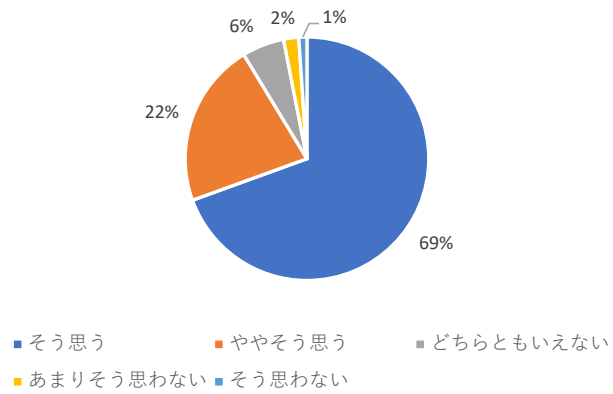
この授業はシラバスに沿って学習目標を明確にしてから行われていた。



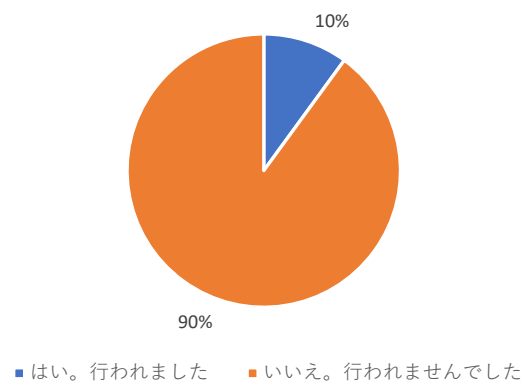
この授業の配布資料やテキスト等は参考になるものだった。



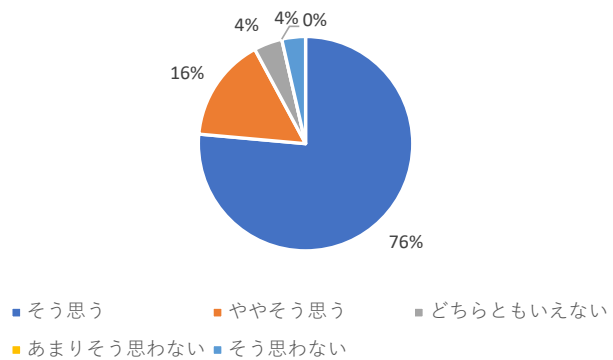
教員は学生の興味・関心をかきたてていた。



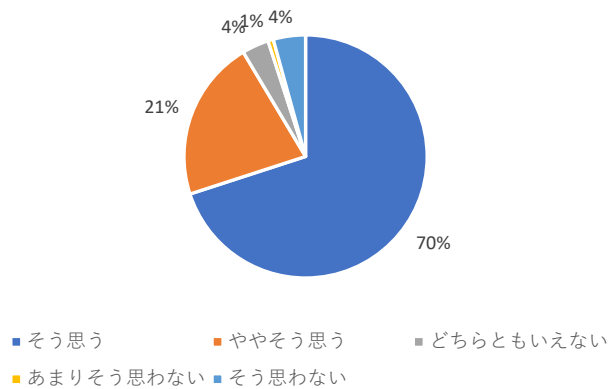
この授業で遠隔授業は行われましたか？



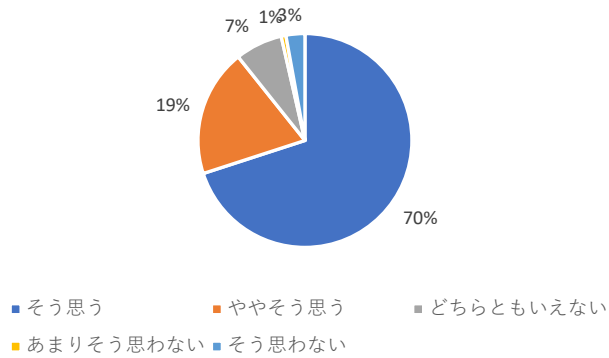
遠隔授業のプレゼンテーションはよく整理されていてわかりやすかった。



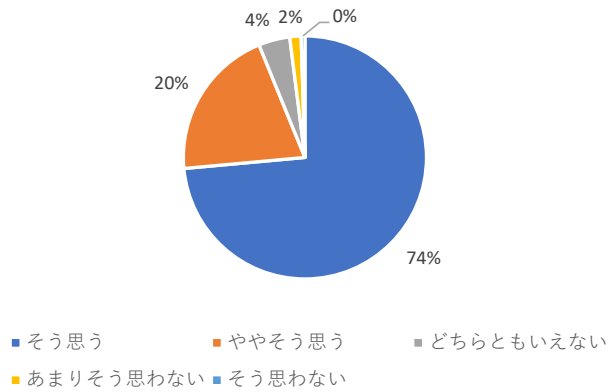
遠隔授業の学習量は適切だった。



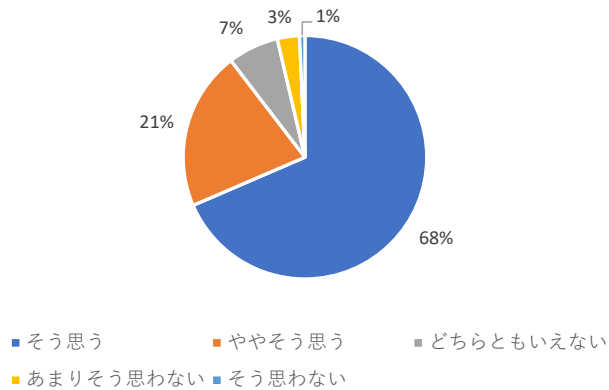
遠隔授業は役に立つフィードバック（メールでの回答・全体へのフィードバック）が含まれていた。



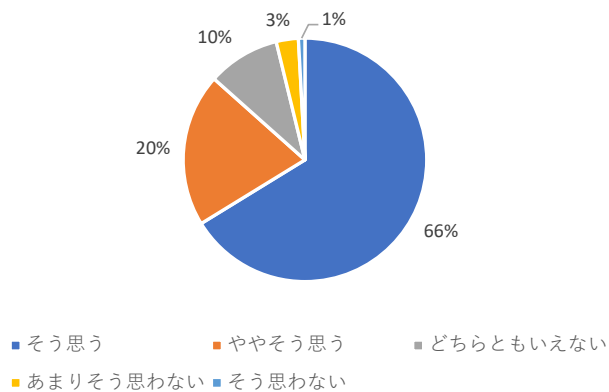
対面授業の講義や実演（学生の発表を含む）は効果的だった。



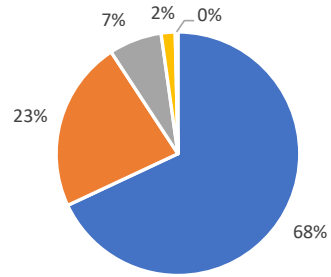
対面授業の進む速さは適切だった。



対面授業の学生が質問や意見を述べられる雰囲気だった。

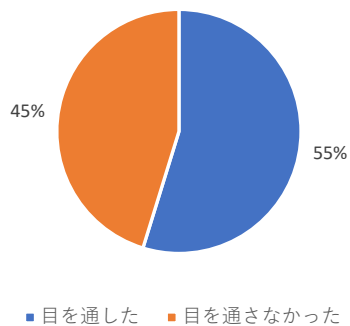


対面授業の学習量は適切だった。

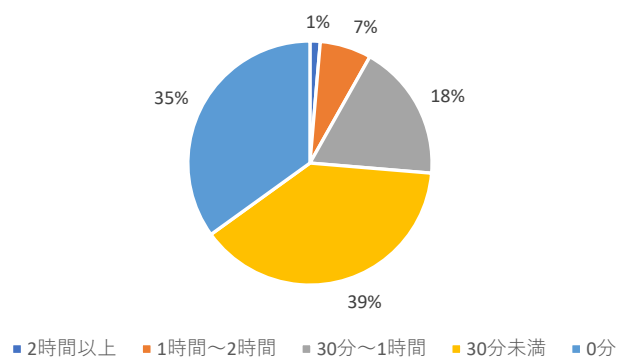


■ そう思う ■ ややそう思う ■ どちらともいえない
■ あまりそう思わない ■ そう思わない

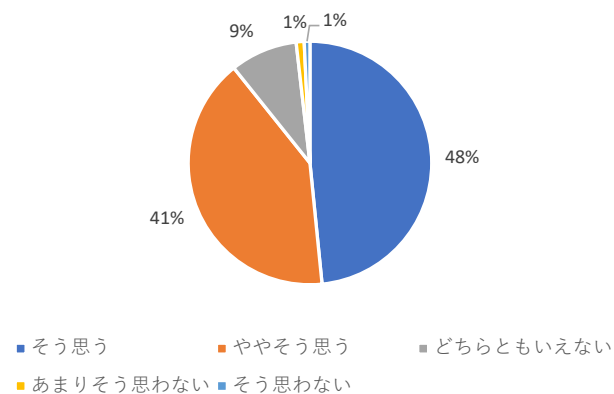
あなたは授業の最初に担当教員が説明したシラバス（授業の全体計画を示したもの）に目を通しましたか。



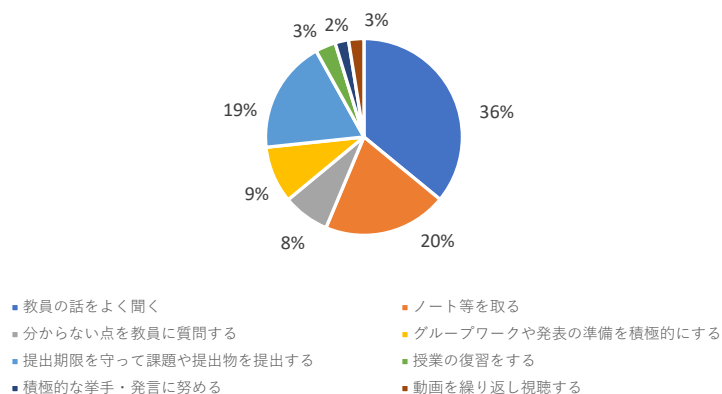
あなたは週にこの授業の予習・復習（課題・練習を含む）をどれくらいしましたか。



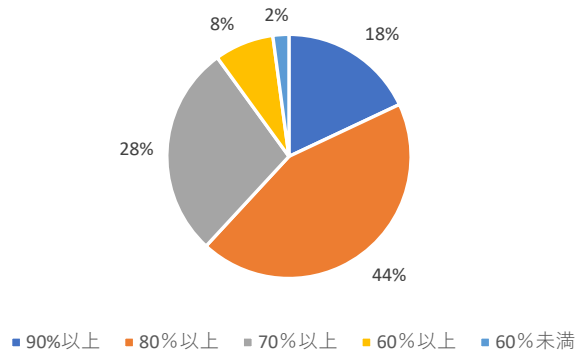
あなたはこの授業に積極的に参加しましたか。



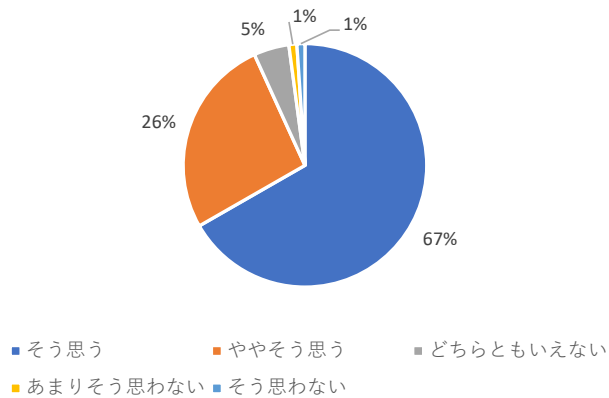
あなたがこの授業で力を入れたことを3つ以内で選択して下さい。



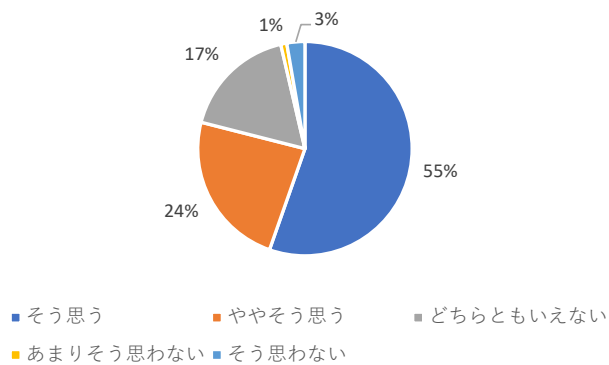
あなたはこの授業で示された到達目標がどれくらい達成できたと思いますか。



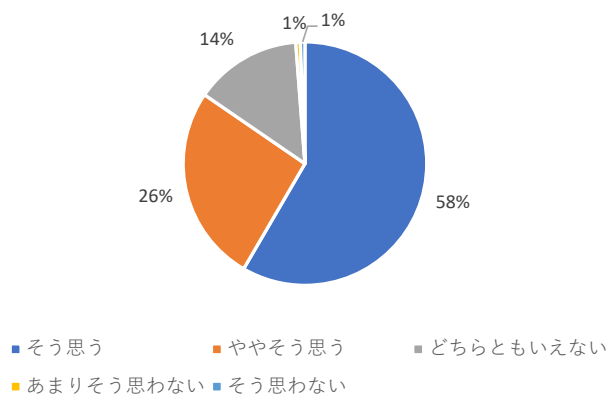
教員は熱意をもって取り組んでいた。



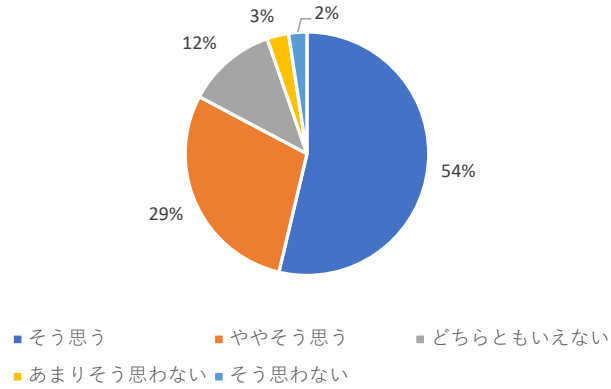
この授業はシラバスに沿って学習目標を明確にしてから行われていた。



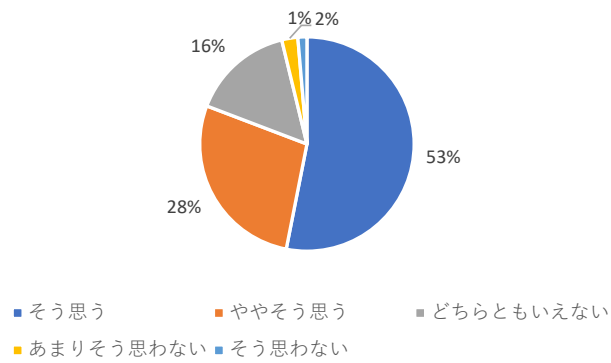
この授業の配布資料やテキスト等は参考になるものだった。



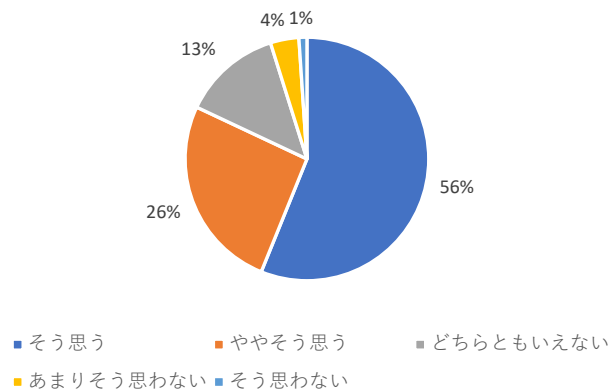
教員は学生の興味・関心をかきたてていた。



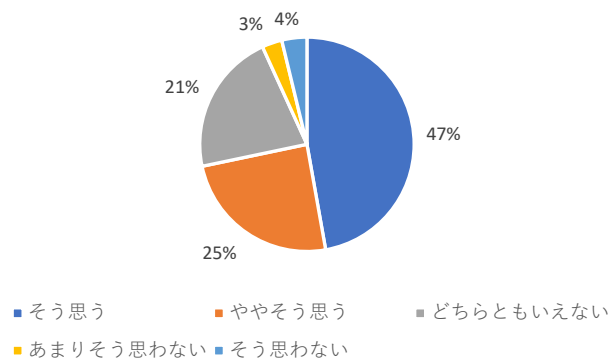
遠隔授業のプレゼンテーションはよく整理されていてわかりやすかった。



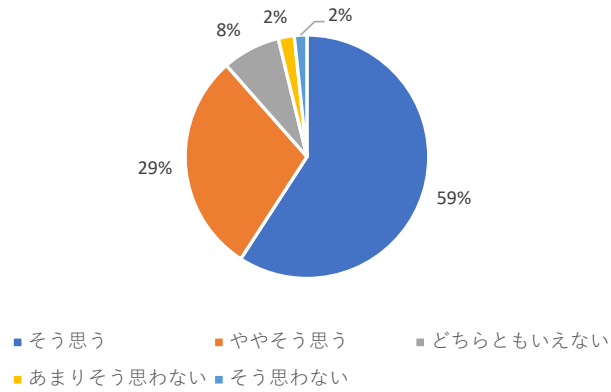
遠隔授業の学習量は適切だった。



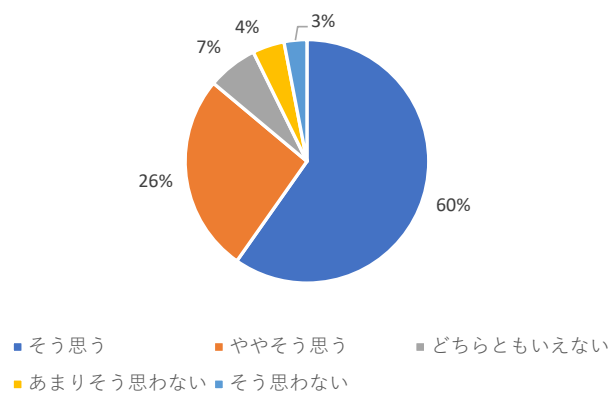
遠隔授業は役に立つフィードバック（メールでの回答・全体へのフィードバック）が含まれていた。



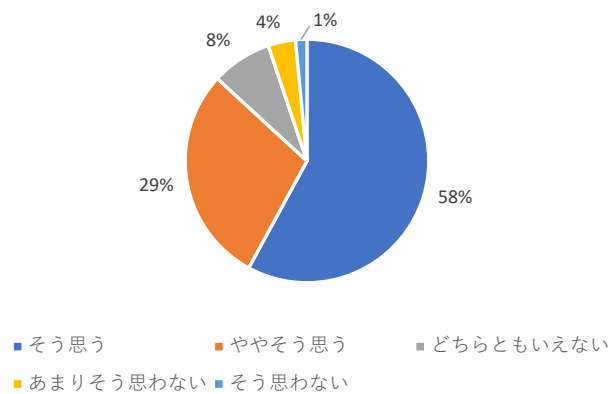
対面授業の講義や実演（学生の発表を含む）は効果的だった。



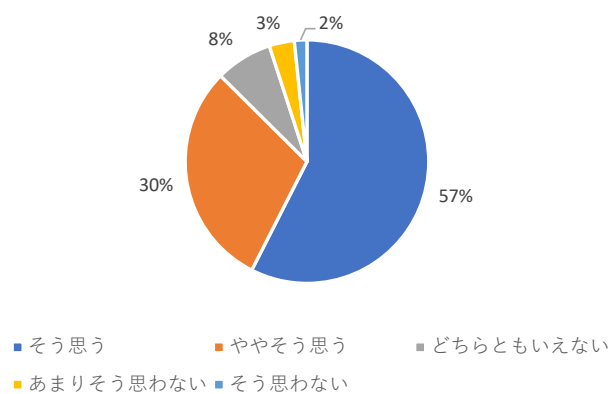
対面授業の学生が質問や意見を述べられる雰囲気だった。



対面授業の進む速さは適切だった。



対面授業の学習量は適切だった。



【2022年度前期 1年科目 各教員からのコメント】

科目：教育課程と教育方法 担当：濱中啓二郎先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 楽しかった
- 説明がわかりやすかった
- 最もわかりやすく最も深い学びができた
- 本などの歴史が知れてよかった
- 生徒のことをとてもかんがえてくださって優しかった など

ネガティブな感想：

- 資料が多くて管理が大変だった
- もっと色々な人に意見を聞いてほしい など

【担当教員のコメント】

多くの学生からポジティブな感想をいただきましたが、上記のようなネガティブな感想もありました。資料は確かに多いので用紙の大きさを統一するなど、保存しやすいように工夫しようと思います。また、今後も様々な人が意見を言える機会（場・時間）を設けたいと思います。

科目：育実習事前事後の指導 担当：竹田恵先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 日誌の練習をしたり新しい手遊びを知れたりして良かったです。
- とても大事なことにしかなかったので、毎時間緊張感をもって受けていました。

ネガティブな感想：

- 授業時間が短いので量が多くて大変でした。
- ボランティア実習の連絡などパワーポイントの進むペースが速くてメモが取れません。

【担当教員のコメント】

環境優位説や遺伝優位説など耳慣れないたくさんの言葉が出てきましたが、みなさん気を失いかけながらもよく聞いてくれました。音楽的な成長と発達から始まり日本の音楽教育や幼児教育に影響を与えた人々まで、この学びを通して音楽について考えを深めてくれたならうれしいです。実際働き始めてつながる理論や腑に落ちることがあると思います。その際にはまた改めて学びなおしてみてください

科目：子どもの食と栄養 担当：水津彩香先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- ただ話を聞くだけでは無くて、折り紙を使って子どもの食が発達するのを見たり、セロハンなどで体を使ってみたり、いろいろ楽しんで授業に取り組めました。
- 知らないことが多くあったため難しく感じる話が多くあったけれど、理解すると面白くて話を聞くのが楽しかったです。

ネガティブな感想：

- 書く量に対して先生の説明が多く、集中して授業を受けにくいと感じました。

【担当教員のコメント】

食と栄養への関心が高まった、理解が深まったとのご意見が比較的多く、嬉しい気持ちです。本科目は栄養学全般を 15 回の授業で学びますので、学習量の多い科目かと思います。授業では話を聞いたり、演習課題に取り組んだりすることで重要なポイントを理解し、復習によって興味関心の高まった項目について学びを深めていただけるよう進めてまいりました。今後の授業では、授業への集中度を向上させるため書く時間を少し増やしていきたいと思います。

科目：子どもの保健 担当：推野万里子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 説明がとてもわかりやすく、点と点を結びつけ、その事柄についての理解がスッとできました。
- どこがどのように重要でしっかり抑えておかねばいけない部分なのかがはっきりとしていて、これから先、実際に演習など経験していくにあたって自分の役割を自覚しやすいと感じました。
- 事例をよく出していて分かりやすかったです。

ネガティブな感想：

- なにも配られる事もなく、メモもない状態で寝るな、書けというのは少しキツイ。

【担当教員のコメント】

事前学習をして授業を受けると、内容が入りやすく事例も理解しやすいと思います。経験談はプリントに起こすような内容ではなく、授業の流れで話したいと思ってやっています。授業中「寝るな、書け」という言い方をした覚えはありませんが、そう受け取られたのであれば、大いに反省すべきですね。以後気を付けます。テキストをフルに使ってもらいたいと思っています。「メモもない状態」は、配布物の事でしょうか？プリントを書くことで眠らないのではなく、学生の皆さんが眠くならないような魅力的な授業展開ができるよう努めて行きたいと思っています。

科目：障害児保育Ⅰ 担当：豊田賀子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 障害児保育という普通の保育授業とは異なる内容が多い印象がありましたが実際例などをたくさん出しながらの説明、そして体験などもあり楽しく授業できました。
- 毎回視聴する動画がとても興味深く勉強になりました。

ネガティブな感想：

- ノートをとる時間が長いと感じました。

【担当教員のコメント】

周りに障害を持った方がいない、また、接したことがないという学生が多かったため、様々な障害を持った方の多様な生き方を知識だけではなく映像でも学習してもらいました。社会には様々な人がいますので、子どもだけではなく、保護者にもそのような方がいるとイメージしてもらえたらと思います。ノートをとる時間が学生により差があるため、調整していきたいと思っています。

科目：体育講義 担当：岩井幸博先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 動画を交えながらの説明でわかりやすかったです。
- 真面目な話だけではなく自分たちの経験に絡めた話などで盛り上げてくれて楽しかったです。
- 体育で運動する姿を毎回動画に撮ってこの時間にみんなで共有することで、楽しさと共に沢山の気づきがありとても為になりました。ありがとうございました！
- 初めてみるスポーツや、初めて聞くスポーツの起源を知ることが出来楽しかったです。まだまだ知らないスポーツは沢山あると思うので、もっと知りたいと思いました。
- 私はこの体育講義の授業をうけて、障害者が行うスポーツ、または運動が苦手な方が行うスポーツが印象に残りました。私は小さい頃からある程度スポーツができて運動には困りませんでした。だからこそどうしたらこうなるんだろう、もっとこうしたらよくなる！など考えて教える一歩手前まで進めた気がします。保育者になったら上手くできない子供達を全身全霊でサポートできるように頑張ります。
- この授業では、子どもが運動をする大切さやパラリンピックについてなど、動画を通じて学ぶことが出来ました。運動は苦手だけど、動画を視聴したり授業で先生の話の聞いたり、実際に体育実技で運動することで苦手から好きに変化しました。運動をすることで心身の発達の成長や、障がいを持っていても、運動を楽しそうにやっている様子を見て尊敬する気持ちになりました。とても勉強になった授業でした。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

学生の意見から、50分という短い授業時間ではありますが、興味を持ってもらえる内容を盛り込み、伝えることができたと思います。体育実技とも関連して、実際に動いた時の映像なども交えることで、講義内容の理解が深まったことと思います。

科目：体育講義 担当：岩井幸博先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- みんなの雰囲気が良く、苦手だった体育が好きになったし楽しかったです！！
- 今までの体育の授業で一番楽しかったです！
- 授業中の雰囲気が良く、とてもとても楽しかったです！毎回90分があっという間でした！ありがとうございました！
- 全力で楽しみながら、本気で取り組むことができました！
- クラス全員と仲を深められ、苦手な種目も楽しむことができてとても良かったです。
- 毎回1曲ずつダンスを覚えて踊ったり色々なスポーツをしてスポーツがとても苦手で嫌いでしたが、楽しいと思える授業でした。ダンスのテストでも1曲ごとに同じ量の休憩を挟んでくださったり学生への気遣いがされて嬉しかったです。体育祭練習がいちばん楽しかったです！！

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

昨年度に引き続き、Teams を利用して各回に紹介する幼児ダンスの振り付け解説動画を授業前に配信することで反転授業を実施しました。再生回数からは自主学習に用いて、活用されている様子が見えかけました。対面授業では誰もが楽しんでからだを動かせる雰囲気づくりに注力しました。学生の意見から、楽しく授業を受講できたようで良かったです。楽しさは授業参加への積極性に繋がり、結果各々が授業の到達目標の達成に近づくことができたことと思います。

科目：情報機器操作入門 担当：清水文也先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 分からないところを優しく教えてくださって、楽しく授業を受けられました。
- 高校でやっていたことを復習したり、また新しく学べて良かったです

ネガティブな感想：

- 最後の課題の量が多かったです。内容も難しくて大変でした。
- 休んだ時の対応があまり良くなかった。
- 授業の解説が早くて実際自分1人でやる時にやり方がうやむやのままやってしまっていてわかんなくなってる子が多い印象でした。
- 課題が難しかったです。1時間の間でやるのが大変でした。
- 後半は個人差がかなり開いていたので授業内で終わらない人もいて可哀想だった。
- パソコン苦手なので難しかったです。

【担当教員のコメント】

パソコン操作は高校で一度は触れているかと思いますが、そこでの習熟度によって本科目でも得手不得手が分かれるところだと思います。同じクラスで習熟度の差が激しいと課題の難易度の調整も難しいところです。早く終わる学生を遊ばせないようにと意識がいつてしまい、難易度が高かったり、課題の量が多かったりしたのかもしれない。

今後の授業では、その調整をしていきながら進めていきたいと思っています。

科目：乳児保育Ⅰ 担当：推野万里子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- グループワーク(近くの人と話し合ってみる)の時間や補足されたことを自分で調べる課題が定期的であり、それによってより学びを深めることができたと思います。ありがとうございました。

ネガティブな感想：

- プリントとかがなくて自分でメモをするだけなのが嫌だった。キツイ。

【担当教員のコメント】

グループワーク利点が活かされ、学びにつながったという、何よりうれしいコメントありがとうございます。他グループの発表を聞くことも新たな発見や、興味につながる機会になりますね。これからも取り入れていきたいと思っています。配布物は頼りになりますが、事前学習も課してありますので、自分でテキストの書き込みやノートを作って学習して欲しいと思います。テキストだけで、予習・復習・テスト対策もできるようにしていますので、テキストを大いに活用してください。プリントの活用に関しては

今後の授業展開の参考にさせていただきます。

科目：発達心理学 担当：豊田賀子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 初めて知ることも多くて自分の知識が増えました。現場で実践出来ることも沢山知れたので良かったです！
- プリントをまとめる時に自分のペースでできたのでやりやすかったし、分かりやすかった。
- この授業では、子どもの年齢に応じてどのように発達していくのかを深く学ぶことが出来ました。0～5歳児の発達段階を学ぶことができ、学んだことを実習などに生かそうと思います。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

発達心理学という科目の特性上、保育を行う上で、子どもの発達段階をきちんと理解することが非常に重要ですので、教科書や理論の説明だけではなく、実際の子どもの映像や動画を使用しながら講義を進めています。実習中や就職した後も、自分が何を勉強したか理解し振り返りを行えるように、プリントを使用していますので、自分自身で復習してください。

科目：保育・教職論 担当：竹田恵先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 親とのコミュニケーションや幼児と関わる時に気をつけなければいけないことなど色々細かいことを学べて良かったです。
- グループワークがあって、みんなと一緒に考えたり、いろんな人の意見を聞けたりして良かったです。

ネガティブな感想：

- 授業のスピードをもう少しゆっくりめにしてほしい。少しスライドを動かすのが早いです。
- パワーポイントの文字が見にくい時があった。
- マイクのオンとオフを心がけてほしい。(時々、ハウリングの音が気になる)

【担当教員のコメント】

貴重な感想を寄せてくださりありがとうございました。とても参考になりました。授業のスピード（特にパワーポイントのスライドを動かすタイミング）、見やすいスライド作りについては、早急に改善していきたいと思います。

科目：保育の環境（音楽表現） 担当：桑原章寧先生・津布楽杏里先生

ポジティブな感想：

- 音楽は楽しいということを再認識できました。
- リズムゲームやジェスチャー伝言ゲーム、楽器の演奏などをしてみんなで楽しめる授業でした。すごく楽しかったです。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

「音楽表現」となると、どうしても「歌う」、「演奏する」と考えがちです。これらもとても大切な表現ですが、「表現」をもっと幅広く捉えてみると日々の活動の多くが「表現」と結びつきます。これからも「表現」することの楽しさや他者から学ぶ姿勢を大切にしていきたいと思います。

科目：保育の環境（言語表現） 担当：朴木一史先生

ポジティブな感想：

- 毎週出される200字作文がとても楽しかったです。
- 言葉が幼児に与える影響はとても大きなものです。この授業で習ったことは今後の保育に生かせると思いました。また、漢字の学習は、連絡帳を書くときなどにも役立つのでとても実践のために役立つ科目でした。
- この授業では、子どもの言語発達について学びました。わらべ歌や紙芝居は子どもの言語能力にどんな価値があるのか自分で考えました。紙芝居を演じる授業では発表を経験したことで、夏休みの保育ボランティアや教育実習に生かせます。とても勉強になった授業でした。
- この授業を受けて紙芝居、わらべ歌、手遊びについて深く知ることができました。特にわらべ歌に関しては、興味がなかったのですが、授業を通して興味がわきました。これから将来保育者として児童文化財を大切にしていきたいです。
- 先生の話がとても楽しかったです。先生が物知りで授業と関係ない話でもためになる話だったし深いところまで知ることができてよかったです。
- 書く量は多かったけど子どもがどのように言葉を獲得するのか、どうやって学んでいくのかをこの授業で知ることができてよかったです。
- 書く量が多いですが、先輩が実習の時にこの授業でのノートづくりのおかげで、実習ノートが書きやすかったと言っていたのでいい練習なんだなと思うようになりました。大変ですが、将来のために1科目くらい書く量が多い教科があってもいいなと思いました。授業の説明もわかりやすかったです。

ネガティブな感想：

- パワーポイントの文章量が多かったのでノートを取る時間だけでもう少し増やしていただきたかったです。字が小さかったり色的に見えにくかったりしたのでそのあたりも改善していただけたらと思います。先生の話は面白くて授業自体は楽しかったです。
- 最初は書くことは多かったけど他の授業で書かない分新鮮で頭に入りやすかったです。
- 書く量が多くてスライドが変わるのも早かったです。
- 書く量が多くて疲れた。

【担当教員のコメント】

皆さんが学んだ内容は、少し難しく量も多かったと思いますが、児童文化財が幼児の言葉の教育に際して大変重要で有効であり、児童文化財を通して言葉の教育を充実させていくことが大切であること学ぶ授業です。今後の授業においては、できる限り、わかりやすく大切なポイントが掴めるよう資料の提示などの工夫をしてみたいです。

科目：器楽（基礎） 担当：津布楽杏里先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- ペースに合わせてくれて、優しくわかりやすく教えてくれました。自信にも繋がりました。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

ピアノの進度は個人差が大きいのが特徴です。また、慣れるまで時間がかかる場合もあります。周囲と比較せずに地道に取り組むことが何より大切です。確かに、弾けるようになると自信にも繋がりますよね。この自信が実習や就職で弾くピアノ演奏にも直結していきます。少しでも自信をもって演奏できる曲が増えるように取り組んでいきましょう。

科目：器楽（基礎） 担当：遠山亜希先生

【担当教員のコメント】

初心者のみなさんは不安もあったと思いますが、意欲的に学習し、確実に技術に進歩があったと思います。苦手な部分を認識し、目的意識を持って練習に励んでください。音感やリズム感に不安がある場合はメロディーを声に出して歌ってみたり、リズムを叩いてみるなどして、まずは全体像を掴んでみましょう。練習過程でわからなかったところは遠慮せずに質問してください。

幼児の感受性を養うために重要な役割のある科目ですので、その一翼担うという気持ちで学習してくれると嬉しいです。積み上げて行くことで必ず成果が出る教科ですので、苦手意識を持たず、諦めずに取り組んでいきましょう。

科目：器楽（基礎） 担当：中美知子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- ドレミファソラシドの鍵盤の位置がわかる程度の完全初心者で、ピアノの授業を不安に思っていたが、そんな私にも中先生は優しく寄り添ってご指導下さりました。課題も無理の無いよう一人一人の状況に対応し、安心できるような声掛けをいつもして下さいました。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

学校に入学してからピアノを始めた人もブランクのあった人も、練習をするのはとても大変だったことと思います。皆さんよく頑張りました。練習の成果が感じられず嫌になってしまうこともあるかと思いますが、根気強く練習していくと必ず弾けるようになりますので、これからも頑張ってください。分からないところはレッスンの時にどんどん質問してください。

科目：器楽（基礎） 担当：森本加奈先生

【担当教員のコメント】

上達が感じられたり、練習を進めやすいというご意見を頂き、こちらの意図が伝わっていることが分かり、良かったと思います。きちんと準備して授業に臨まれるので、指示やアドバイスがしやすく、レッ

スンが進めやすいでした。

一方、レッスンの長さが違うため、時間がずれてあとの予定に差し障りが出たというご意見がありました。これは曲のレベルにより1回弾く所要時間にそもそも違いがあることや、バイエルでもたまたま譜読みに苦勞している場合などに起因しています。常々レッスン時間に長短が出ないように注意はしておりますが、これからも気をつけて参りたいと思います。

科目：障害者スポーツ（選択） 担当：岩井幸博先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- やったことない競技ばかりで楽しかったです！ルールも自分たちで考えたり意見だしあえたりするので良い雰囲気でした！
- 幼児体育ではやらない障害者スポーツをたくさんやって、ボッチャなど名前は知ってるけどやったことないものも体験できたのでとても良かったです。自分たちで考えてスポーツをやることもあったのでとても楽しかったです。
- 初めて見るスポーツが沢山あって楽しかった。沢山体を動かすことが出来て良かった。障害者だとあまり動けないのかなと勝手に思っていたが、全くそんなことはなく、むしろ私たちより激しく動いている競技もあり驚いた。授業を通して、偏見を持つのは良くないと改めて思った。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

選択科目を受講して下さいありがとうございました。履修者の人数に合わせて様々な障害者スポーツに取り組むことができました。受講者はどの種目もルールを理解し、楽しく体を動かしてくれました。実際に体験すると障害者スポーツといえども運動量が豊富だったと思います。ルールは健常者と同じ部分もありますが、障害の特性に合わせてルールが決まっていることも理解することができたと思います。今後も興味を持って、機会があれば取り組んでください。

【2022年度前期 2年科目 各教員からのコメント】

科目：教育実習事前事後の指導 担当：濱中啓二郎先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 実習に向けて準備や学びができた
- 説明がわかりやすかった
- ためになることがありました など

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

50分の実習指導・実習準備のための科目という特殊性から、コメントは毎回少ない傾向があります。今回も5件しか自由記述はありませんでした。今後も実習に向けたプログラムを再考し、よりよいものを思案していきたいと思っています。また、今後も履歴書作成や日誌の記入、指導案作成など、比較的学生の自由度が高い活動を心掛けていきたいと思っています。

科目：健康指導法 担当：豊田泰代先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- たくさんのダンスの曲を学べてとても勉強になったし、ロールプレイを行うことで人前に立つ緊張も和らげることができ、とても自分自身成長することが出来たと思います。先生の授業すごく楽しかったです！ありがとうございました。
- 出来ないのは当たり前、そこからどうできるようにしていくか。毎回出来ないことが出来た時はとても嬉しかったです！
- 学生と向き合ってダンスを教えてください、保育者として必要な援助を体験談や実演とともに教えてください、身に付けることが出来ました。

ネガティブな感想：

- 授業が時間通りに終われなくて次の授業の始まる時間が遅くなる。また授業をやっているのに、次のクラスが入ってくることにに対して教師は何も言わない。

【担当教員のコメント】

この授業の目的は保育現場で運動遊びや表現遊びを子どもたちに提供できる力をつけることです。そのため、事前準備を学生自身がして提供する側の立場を経験し、その模擬授業を元に良い点や改善できる点をお互いに共有し、よりよい方法を模索していきます。感想に見られるようにこの授業の目的を理解し達成してくれた学生さんも多くいて大変うれしく思います。一方で、授業時間など授業構造に対するコメントも見られましたので、その点は今後改善していきたいと思っています

科目：言葉指導法 担当：朴木一史先生

ポジティブな感想：

- 教科書には載っていないことも教えていただけて面白い授業でした。
- 保育者にとって大切となる言葉をしっかり楽しみながら学ぶことができました。

- 絵本の読み聞かせが楽しかったです。現場で役に立つことをたくさん教えて下さり楽しく学べました。
- とても楽しい授業でした。ありがとうございました。

ネガティブな感想：

- 先生の授業は始まりから終わりまで終始楽しかったです。ただ、ノートの書く量はもう少し少なくしてもらえると嬉しいです。
- ノートの書く量がおおいです。もう少し減らしてほしいと思います。

【担当教員のコメント】

皆さんが学んだ内容は、人が誕生してからどのような経過をたどって言葉を獲得していくのか、そしてその言葉の指導を発達の段階に即してどのような工夫をしてどのような心構えをもって行っていけばよいかというものです。保育士、幼稚園教諭にとってとても大切な指導力を高めるための授業です。内容は少し難しく多いと思いますが、できる限り具体的にわかりやすく、うまくまとめて今後も進めてまいりたいと考えています。また、遠隔授業となったときには、さらに授業の方法を効果的に進められるよう工夫していきます

科目：子どもの理解と援助 担当：豊田賀子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 学生の意に沿って授業をしてくださり、クラスで授業に取り組むことができました。
- カッコの穴埋めをしてから、説明をしてくださるので、話が頭に入ってきてやすいです。
- 実際に現場で行うようにケースカンファレンスなどをクラスで出来て楽しく学べました。

ネガティブな感想：

- 授業中学生の机を1周してくるのも集中力が欠ける。
- 目が合うだけで当てられる。困惑してしまう場面が多かった。

【担当教員のコメント】

科目の特性上、比較的重いテーマを取り扱うことが多く、具体的にイメージしてもらいやすいように実際の事例を取り扱う事が多くあったかと思います。授業環境を整えることと、学生の授業の理解度を確保するために、机間指導を行っています。集中力が欠ける学生もいるかと思いますが、ご理解下さい。

科目：表現活動指導法（創作活動）Ⅰ 担当：別府浩実先生

【担当教員のコメント】

この授業では、「責任実習」を考えて製作することが中心でした。そのために皆さんは、安全・衛生・子どもの発達段階・季節・行事といったいくつもの要素を考えて作るというハードルがあったと思いますが、最終的には全員それをクリアできました。

これからも、考え、失敗し、悩む、挑戦することの繰り返しが続きますが、それらも楽しんで進んでください。

科目：器楽（応用） 担当：津布楽杏里先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 保育をする上で必要なピアノを現場で使う曲を練習することが出来、実習に生かすことが出来ました。

ネガティブな感想：

- 特になし。

【担当教員のコメント】

ピアノの演奏技術向上はとても時間のかかる作業です。日々、こつこつと積み上げていくしかありませんし、それが早道だと思います。実習で弾けるようになることを目標の一つとして取り組んでいくことは、とても大切だと思います。これからも諦めずに頑張っていきましょう。

科目：器楽（応用） 担当：森本加奈先生

【担当教員のコメント】

積極的にたくさんの曲に取り組み、きちんと仕上げる人達がいる一方で、課題や試験曲をこなすことに苦労している人達もいる状況に於いてはまずまずのアンケート結果だと思います。

こちらとしてはそれぞれに対し、どの曲をどのように弾くのかを興味深く聴き、どのような指示が必要かを考えながら対応しているつもりですが、伝わりきれていない部分もあるようです。もっとこうして欲しいという要望があれば伝えて頂ければ対応しやすいです。

科目：器楽（応用） 担当：中美知子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 熱心に分からないところを教えてくれたり、モチベーションを上げてくれるような励ましをしてくれるので、とても授業が楽しいです。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

2年生は練習する曲も多いですし、実際に実習などで演奏する曲もあり、色々な難しさを自分で感じたことと思います。忙しい中練習するのはとても大変なので、学生のうちに1曲でも多く弾けるようになってください。これからは知らない曲でも弾かなくてはいけないことも多くなると思います。そんな時にも自分で練習できるように練習の仕方たくさん教えていきますので、これからはレッスンを頑張ってください。

科目：ゼミナール 担当：岩井幸博先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 親身になって話を聞いてくださり、アドバイスなどとても参考になっています！

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

今年度は2名の学生が履修してくれました。それぞれの興味のある内容・分野について意見交換をし、毎回出た疑問点について次回までに調べ、再度意見交換をすることを重ねました。また、調べるだけで

なく実際にからだを動かしながら考え、動画を撮影し、分析することも行いました。このような中で積極的にお互いにコミュニケーションをとりながらゼミナールを進めることができたと思います。

科目：ゼミナール 担当：推野万里子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 普段の授業ではなかなか出来ない校外学習が出来たり、子ども関連の事件や事故についてみんなで話し合ったり等、ゼミを通して、自身の学びに繋がっています。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

参加学生全員がとても意欲的に取り組んでいましたね。予想を上回る視点からの質問や考えを聞くことは、私も楽しみの一つになっています。学びと止めずに続けていきましょう。

科目：ゼミナール 担当：豊田賀子先生

【学生の感想】

ポジティブな感想：

- 映画を観て登場人物について考えながらどんな問題があるか学べて楽しく学べて面白かったです。

ネガティブな感想：

- 特になし

【担当教員のコメント】

身近な映画や音楽など、様々なものからどんどん学びを深めていってほしいと思います。後期も頑張りましょう！

【2022 年度前期 専攻科 各教員からのコメント】

科目：こころとからだのしくみⅠ 担当：小針先生

【学生の感想】

- こころとからだは密接に関わっていてつながっているのだと学んだ。この授業でやったことが認知症の授業にもつながっていることが多くあり、基礎を身につけることができた。
- 資料の中でもう少し穴埋めを増やしていただけると、書くことで覚えることに繋がるのではないかなと思います。(時間の許せる範囲で)

【担当教員のコメント】

こころとからだのしくみは、心身の状況に応じた介護を実践するうえで基礎となる学習です。専門職として、根拠ある介護を提供できるよう学んだことを活かしてください。また、他の科目を理解するためにも必要な知識です。いつも確認できるようにしましょう。効果的な学習となるよう、資料の改善に努めます。

科目：発達と老化の理解 担当：松永博子先生

【担当教員のコメント】

復習を繰り返すことで思い出しをしていただき、しっかりと覚えていただければと考えていました。配布資料につきましては、新たな部分のみの配布に途中よりさせていただきました。色々な場面で考えの違いがあったことを把握することが出来ました。皆様のご意見を大切に今後の指導学びとさせていただきます。ご指摘有難うございました。